

定例公安委員会の開催概要

定例公安委員会は、令和元年12月18日（水）に開催されました。

1 決裁事項

- ・ 行政訴訟について
- ・ 審査請求に係る弁明書の送付について
- ・ 公安委員会の交通規制実施計画（令和元年意思決定第9号）について
- ・ 契約変更協議書に対する回答について

2 報告事項

(1) 令和元年11月中の「苦情」の取扱いについて

県警察から、令和元年11月中の「苦情」の取扱いに関する報告があった。

苦情受理件数は8件で、公安委員会宛て2件、警察宛て6件であった。

苦情の内容は、「事件捜査に関するもの」2件、「窓口対応に関するもの」2件、「被疑者の取調べに関するもの」2件、「警察官の言動に関するもの」1件、「パトカーの走行に関するもの」1件であるとのことであった。

委員から、『パトカーの走行と警察官の言動に注意しつつ、今後は録画等が当たり前となるので、十分気を付けて適正な活動をしていただきたい。』との発言があった。

(2) 能代警察署二ツ井交番開所式の開催について

県警察から、能代警察署二ツ井交番開所式の開催に関する報告があった。

新築した二ツ井交番の開所式を令和元年12月24日に行い、同月26日から業務を開始する。同交番は、運転免許更新事務を継続したほか、交番における施設面での安全対策を強化し、地域の安全・安心の活動拠点として活用を図っているとのことであった。

委員から、『新しい施設の完成おめでとうございます。住民に配慮した施設であり、地域の安全のシンボルとして住民も期待していると思う。』との発言があった。